



# ダムニュース

[法人名] 一般財団法人 ダム技術センター  
[郵便番号] 〒110-0008  
[住所] 東京都台東区池之端日殖ビル 2F  
[電話] 03-5815-4161 [FAX] 03-5815-4162  
[Web サイト] <http://www.jdec.or.jp/>  
[電子メール] [damnews@jdec.or.jp](mailto:damnews@jdec.or.jp)

## この号の内容

- 1 乳穂ヶ滝「氷祭」ジョシマル日帰りツアーを実施
- 2 横瀬川ダム本体工事 打設完了式
- 3 Dam news 投稿記事募集
- 4 図書販売



“乳穂ヶ滝「氷祭」ジョシマル  
日帰りツアー”を実施



▲まずは、“ダム天端”で記念撮影！さあ、出発です！



▲資料展示室での概要説明です。皆さん、真剣です！



▲取水塔からダム湖の氷結状況を眺めました。



▲長い監査廊を歩きます。『ダムの中ってこうなってるんだ！？』



▲ダム内部での説明。興味深く聞いて下さいました！



▲日本最大規模のコンジットゲートを間近で見学！

GOOD DESIGN AWARD  
2017年度受賞

## “乳穂ヶ滝「氷祭」 ジョシマル日帰りツアー”を実施

～ 真冬の西目屋村を20名の女子が堪能！ ～

国土交通省が管理する一級河川岩木川水系岩木川上流に位置する“津軽ダム”において、平成31年2月17日（日）に、今年度第2弾となる民間ツアー“乳穂ヶ滝「氷祭」ジョシマル日帰りツアー”を実施しました。

このツアーは、青森県中津軽郡西目屋村名坪平地区の県道28号沿いにある乳穂ヶ滝において、滝の結氷により農作物の豊凶を占う『乳穂ヶ滝氷祭』の開催に合わせて企画されました。“津軽ダム特別内部見学”、西目屋村内にある日本のインテリアブランドとなった“ブナコ工場見学”とその工場に併設されているカフェでの“スイーツタイム”、グリーンパークもりのいずみでの“特製ランチ”を満喫する等、盛り沢山の内容で真冬の西目屋村を体験しつくす特別な日帰りバスツアーです。

ツアーの参加者は運営を任されている『津軽白神ツアー』の抽選によって選ばれますが、募集人員20名に対して、真冬のこの時期にも関わらず72名の応募があり、倍率3.6倍と大変人気のツアーとなっています。

当日は曇り空の天候ではありましたが、氷点下の中、参加者たちはダム天端から津軽白神湖の氷結状況を眺め、ダム堤体内部を中心とした“特別コース”を歩き、“意外にあったか〜い”極寒の津軽ダムを堪能しました。

参加者からは、「景色が凄く良い」「高くて足がすくむ」「意外にあったかい」等、思い思いの感想を伺うことができました。冬期に入り久しぶりの見学会となりましたが、真っ白に雪化粧をした巨大ダムには、やはり見学者の歓声が飛び交う賑わいが一番似合うと感じました。

“世界自然遺産白神山地”の玄関口に位置する“津軽ダム”も、間もなく雪解けの新緑の季節となり、水陸両用バスと共に本格的なダムツーリズムシーズンを迎えます。皆さん、もうしばらくお待ち下さい。

(東北地方整備局 岩木川ダム統合管理事務所)

### ●【ライトアップされた“乳穂ヶ滝”】



#### 女子〇 (ジョシマル)とは？

●主に青森県内で購読されている新聞を発行している株式会社東奥日報社。その東奥日報社が企画・協力・運営しているのがジョシマルです。アオモリをとことん楽しむ女性のための倶楽部であり、趣向を凝らした各種イベントをアクティブにこなしています。

詳しくは“東奥日報社 女子〇”(TEL017-739-1202)へお問い合わせください。



津軽ダムイメージキャラクター  
パッカー君

津軽白神湖  
Tsuruguru-Shirakami-Lake

## 横瀬川ダム本体工事 打設完了式

—四国地方整備局—



▲横瀬川ダム (H31.3.5撮影)



▲四万十市中平正宏市長 挨拶



▲宿毛市中平富宏市長 挨拶



▲最終打設



▲山奈小学校児童による  
記念石埋納

横瀬川ダムは、国土交通省が高知県宿毛市において一級河川渡川水系横瀬川に建設を進めており、平成31年3月5日（火）に、ダム本体コンクリートの打設完了式（主催：西松建設株式会社）を執り行いました。

打設完了式は、横瀬川ダム本体天端を会場として、関係する四万十市及び宿毛市の両市長をはじめ、市議会議長、地元の山奈小学校の児童等、約20名にご出席いただきました。

また、あわせて見学会も開催し、地権者の方々をはじめ地元区長等、約50名に参加していただきました。

打設完了式では、中筋川総合開発工事事務所の高橋所長による挨拶の後、来賓の四万十市の中平市長、宿毛市の中平市長より祝辞をいただきました。引き続き、山奈小学校6年生により記念石を埋納した後、本体コンクリートの最終打設を行い、参加者全員で万歳三唱、くす玉開披にて打設完了を祝いました。

その後、全員がダム上流に移動し、貯水池内からダムを見上げながら打設完了の喜びを分かち合いました。

横瀬川ダムは、堤高72.1m、堤頂長188.5m、堤体積約17万m<sup>3</sup>の重力式コンクリートダムで、直下流にある滝を保全するため堤体下流に減勢区間を設けない世界初の側水路減勢方式を採用し、平成31年度末の完成を予定しています。

(四国地方整備局 中筋川総合開発工事事務所)



くす玉開披

## Dam news 投稿記事募集

『ダムニュース』編集事務局では、下記のようなあらゆる情報・話題を広く募集しております。

内容等につきましては特に問いませんので、下記を参照の上、積極的にご投稿くださいますようお願い申し上げます。

1. イベントの開催通知・報告（水の週間、サマーカーニバル、花火大会、コンサート等）
2. 小学生等によるダム見学会についての報告（絵・感想文等）
3. ダム所在地等における伝統的な行事の紹介（祭り等）
4. ダム事業に関するPR活動の紹介（パンフレット、ポスター等）
5. ダム周辺の自然紹介
6. ダム周辺の観光レクリエーション活動の紹介（スポーツ大会等）
7. 研究会・講演会・シンポジウムの開催（通知・報告）
8. 水害・地震等報告
9. ダム資料館・交流館等の紹介

なお、ご不明な点及び執筆にあたっての要領等につきましては、下記担当までご連絡ください。

※ダムニュースの配信先変更や配信停止などのご希望がありましたら、ダムニュース編集事務局までご連絡をお願い致します。

[法人名] 一般財団法人 ダム技術センター『ダムニュース』 編集事務局

[郵便番号] 〒110-0008

[住所] 東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F

[担当者] 企画部 ダムニュース担当

[電話] 03-5815-4161

[FAX] 03-5815-4162

[電子メール] damnews@jdec.or.jp

## 図書販売

1. ダム技術
  - ・月刊誌 A4 判 12 部/年 年度契約（定期購読申込）  
平成 31 年 4 月号（No. 391）～9 月号（No. 396） 1,260 円（税別・送料込）  
10 月号（No. 397）～平成 32 年 3 月号（No. 402） 1,273 円（ " " ）
2. 多目的ダムの建設 平成 17 年版（全 7 巻）
  - ・平成 17 年 6 月発行 A4 判 88,200 円（税込・送料別）
3. RCD 工法技術の進歩
  - ・平成 17 年 12 月発行 A4 判 4,500 円（税込・送料別）
4. ダムの安全管理
  - ・平成 18 年 5 月発行 B5 判 2,000 円（税込・送料別）
5. 台形 CSG ダム施工・品質管理技術資料
  - ・平成 19 年 9 月発行 A4 判 2,000 円（税込・送料別）
6. 地質現象とダム
  - ・平成 20 年 6 月発行 A4 判 7,000 円（税込・送料別）
7. 改訂 3 版 コンクリートダムの細部技術
  - ・平成 22 年 8 月発行 A5 判 6,000 円（税込・送料別）
8. ダム工事積算の解説 平成 23 年版
  - ・平成 23 年 5 月発行 A4 判 1,900 円（税込・送料別）
9. 改訂版 巡航 RCD 工法施工技術資料
  - ・平成 24 年 2 月発行 A4 判 2,000 円（税込・送料別）
10. 台形 CSG ダム設計・施工・品質管理技術資料
  - ・平成 24 年 6 月発行 A4 判 3,000 円（税込・送料別）
11. ダム基礎における立体的岩盤透水性分布の把握手法
  - ・平成 25 年 5 月発行 A4 判 5,000 円（税込・送料別）
12. ダム技術 Q&A—総集編—改訂版 I
  - ・平成 27 年 3 月発行 A4 判 3,000 円（税別・送料別）
13. ダムの地質調査—ボーリング・調査坑・トレンチ—
  - ・平成 27 年 3 月発行 A4 判 6,000 円（税込・送料別）
14. ダム工事積算の解説（平成 28 年度版）
  - ・平成 28 年 5 月発行 A4 判 2,500 円（税込・送料別）

書店では販売をしておりません。

お申込みは、ダム技術センターへ、FAX または E-mail をご利用下さい。

申込用紙の形式は定めておりませんが、参考形式が必要な方は、当センターホームページにて、出版物の項目より PDF 形式でダウンロードする事が可能となっております。

[法人名] 一般財団法人 ダム技術センター 図書販売

[郵便番号] 〒110-0008

[住所] 東京都台東区池之端 2-9-7 池之端日殖ビル 2F

[担当者] 図書販売担当

[電話] 03-5815-4161

[FAX] 03-5815-4162

[Web サイト] <http://www.jdec.or.jp/>

[電子メール] [books@jdec.or.jp](mailto:books@jdec.or.jp)

## 書籍注文書

### 一般財団法人ダム技術センター図書販売担当宛

FAX (03 - 5815 - 4162)

下記のとおり注文します。

NO	書籍名	部数
1		
2		
3		

*公/私どちらかに○をお付け下さい。 公→宛名(会社名) 私→宛名(申込者名)となります。		公・(宛名(会社名))	私・(宛名(申込者名))
申込者 (ご氏名)	ふりがな		
会社名			
事務所名・ 部署名等			
所在地	(〒            -            )		
TEL		FAX	
E-mail			
通信欄			

- ◆ ご注文の商品は、3日～10日程度でお手元に届きます。
- ◆ 請求書、納品書、見積書は、商品とは別途郵送にてお届けいたします。(到着日は、商品と1日程度誤差あり)
- ◆ 代金お支払いについて、郵便振替時の手数料は当センターが負担いたします。なお、銀行振込でお支払いされる場合には、お手数ですがお振込日・お取扱銀行・請求書番号(請求書右上)・金額を必ず書面(FAXもしくは通知状)にてご通知下さい。
- ◆ 銀行振込の手数料は、お客様のご負担となります。ご通知がない場合、代金が振り込まれても未払い扱いとなり、後日再請求する可能性があります。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。
- ◆ 特定の様式による請求書等をご希望の際は、注文書、指定請求用紙などを同封の上、郵便もしくはFAX、E-mail等にて上記の問い合わせ先にお申し込み下さい。なお、郵便によるご注文の場合、商品到着までに通常より日数がかかりますのでご了承下さい。

**[法人名]** 一般財団法人 ダム技術センター 図書販売

[郵便番号] 〒110-0008

[住所] 東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F

[担当者] 図書販売担当

[電話] 03-5815-4161

[FAX] 03-5815-4162

[Web サイト] <http://www.jdec.or.jp/>

[電子メール] [books@jdec.or.jp](mailto:books@jdec.or.jp)